

丸木 伝承 紙芝居

～ストーリーは絵の中から生まれてくる～

アーサー・ビナード 講演会



2026. 8.30
13:30～16:00
コムズ安佐パーク



ひろしま国際平和文化祭
コラボイベント

会場 コムズ安佐パーク B1F カルチャールーム
広島市安佐北区安佐町飯室 1592

日時 2026年8月30日(日)
13:30～16:00 (開場 13:00)

会場で著作本の販売を行っております
購入いただいた方には講演会後にサイン会があります

参加料金 大人 1,000 円 (当日現金払い)
中・高校生 無料

定員 45 名 (先着順)

お申し込み・お問い合わせ

広島市安佐公民館 ☎082-835-0111

まさこのお話プロジェクト (大谷) ☎090-4655-3233 →

「まさこのお話プロジェクト」は安佐町で語り継がれてきたお話＝伝承話を地域の文化的資産として地域に広げるため紙芝居上演やお話を掘り起こし紙芝居化を行うなどの活動を行う市民グループです

メール申込 QR





丸木位里

丸木 俊

丸木スマ

丸木位里
水墨画家。1901～1995 (94 歳)
安佐町飯室生まれ。

丸木 俊
油彩画家。1912～2000 (87 歳) 旧姓・赤松。
北海道生まれ。1941 年位里と結婚。

丸木スマ
位里の母。1875～1956 (81 歳) 旧姓・上田
安佐南区伴生まれ。70 歳を過ぎて絵を描き
始めた、おばあちゃん画家。

1875
スマ、安佐郡伴村に生まれる

1897
スマ、丸木金助と結婚し
安佐郡飯室村へ

1901
位里、安佐郡飯室村に
生まれる

1912
俊、北海道雨竜郡秩父別村に
生まれる

1919
位里、大阪に出て図案を学ぶ

1923
位里、上京し天然画塾に学ぶ

1929
俊、上京し美術専門学校に学ぶ

1933
俊、千葉県で代用教員となる

1934
位里、上京し美術研究所で学ぶ

1940
位里と俊が初めて対面する

1941
位里と俊結婚
太平洋戦争勃発

1945
広島と長崎に原子爆弾投下
丸木夫妻、被爆後の広島へ入市

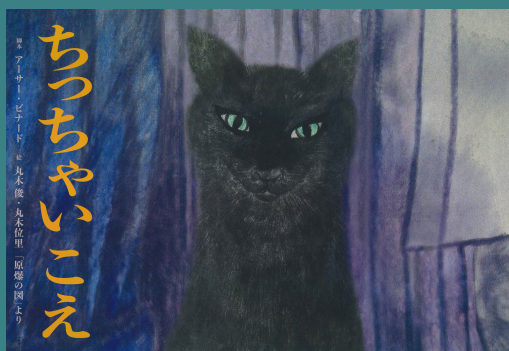
1948
スマ、絵筆をとる

1950
原爆の図第1部、第2部、第3部出品
(1982年までに15部製作)

1956
スマ、死去

飯室出身で「原爆の図」で知られる丸木位里、そしてその妻・俊。晩年に絵を始め
動物や草花の絵をたくさん残した母・スマ。

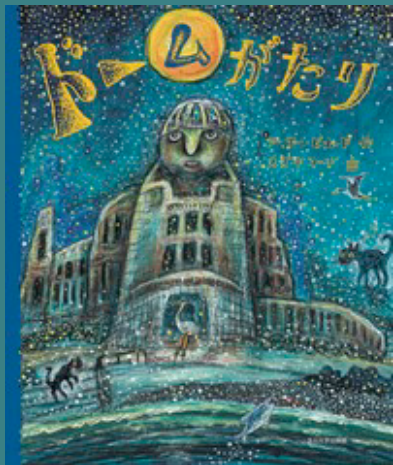
このたび丸木家の郷里・安佐町にて、「原爆の図」に感銘を受け紙芝居「ちっちゃい
こえ」を作成し、スマの絵に平和の本質を見出したアーサー・ビナードさんに語っ
ていただきます。



原爆の図丸木美術館
埼玉県東松山市へ開館

1973
《ひろしまの図》
平和記念資料館へ寄贈

1980
俊、絵本『ひろしまのピカ』刊行



1995
位里、死去

2000
俊、死去

1967
アーサー・ビナード、
アメリカ ミシガン州に生まれる

1990
アーサー・ビナード、渡日

2012
アーサー・ビナード
絵本『さがしています』刊行

2017
アーサー・ビナード
絵本『ドームがたり』刊行

2019
アーサー・ビナード
紙芝居『ちっちゃいこえ』刊行

詩人。1967 年、米国ミシガン州生まれ。
ニューヨーク州の大学で英米文学を学び、卒業
と同時に来日、日本語での創作を始める。
『ここが家だ——ベン・シャーンの第五福竜丸』
(集英社) で日本絵本賞、『さがしています』(童
心社) で講談社出版文化賞絵本賞、広島文化賞、
『ちっちゃいこえ』(童心社) で五山賞特別賞、
受賞



アーサー・ビナード
Arthur Binard



主催：まさこのお話プロジェクト

協力：コムズ安佐パーク、広島市安佐公民館、株式会社 童心社

後援： 広島市安佐北区役所、 広島市教育委員会、公益財団法人 広島市文化財団